

<第1学年授業記録>

教師の発問や働きかけ	児童の活動や反応
○ 今日の教材文字を読みましょう。	(『木』と『小』を読む。)
○ 『木』と『小』の画の終わりの書き方について勉強します。まず『木』は、どこに気を付けると正しく書くことができますか。 (教材文字を黒板に貼る)	(空書きをする。) ○ 1画目はまっすぐ止めます。 ○ 2画目はぴたっと止めます。 ○ 3画目の終わりは左払いをします。 ○ 4画目はぴたっと止めて、右払いをします。
○ (滑り台のイラストを見せて) どちらが右払いで、どちらが左払いですか。	○ 右払いです。滑り台が右に向いているからです。
○ 右払いを正しく書くコツを見つけていこうと思います。水書の右払いを書きましょう。	(各自、水書で右払いを書く。)
○ (右払いを水書用紙に書いて、見せながら) どこに気を付けて書くといいでしょうか。	○ 右に向いて、すうっとまっすぐ書きます。 ○ ぴたっと止まって払います。 ○ 力を抜きながら払います。手を上に離します。 (各自、水書で確認する。)
○ 1回水書で書いてみましょう。	(空書きをする。)
○ 次は『小』です。どこに気を付けて書くといいでしょう。	○ 1画目ははねます。 ○ 2画目は左払いをします。 ○ 3画目の終わりは止めます。
○ はねを正しく書くコツを見つけていこうと思います。水書で見つけましょう。	(各自、水書ではねを書く。)
○ どこに気を付けて書くといいでしょうか。(虫眼鏡で指しながら) ここはどうですか。	○ まっすぐ『しゅうっ』と書きます。 ○ ぴたっと一度止まります。 ○ 力を抜いて左上にはねます。 ○ 手を(机から)離しながらはねます。 (各自、水書で確認する。)
○ 水書で確かめましょう。	(全員でめあてを読む。)
○ 今日のめあては、「みぎはらいやはねに気をつけてかこう」です。 (めあてを黒板に貼る。)	(動きをつけながら両手で空書きをする。)
○ 体を動かして、正しく書くコツをもう一度確認しましょう。	(机上の準備をする。)
○ 水書用紙とワークシートを換えましょう。	(教材文字と見比べる。)
○ めあてを1つ決めます。(試し書きの文字を)教材文字と比べてみましょう。右払いは赤のシール、はねは黄色のシールを貼ります。	(各自、決めた方のシールを貼る。)
○ 練習に入ります。ネームシートを前に貼った人から、練習用紙、水書用紙、砂文字で練習をしましょう。	(決めためあての方にネームシートを貼ってから、選んだ方法で5分間練習をする。)

教師の発問や働きかけ	児童の活動や反応
<p>○ 練習をしてみて、アドバイスがほしいなという人はいますか。 (タブレットで写真を撮り、画面に映す。)</p> <p>○ 最後の練習タイムです。4分練習をしましょう。</p> <p>○ みんなで考えたコツを確かめます。</p> <p>○ ではまとめ書きをします。</p> <p>○ ほめほめタイムに入ります。自分ほめほめは銀色シールです。自分のよくなったところをほめます。</p> <p>○ 友達ほめほめは金色シールです。友達のよくなったところをほめてあげてください。</p> <p>○ それでは、自分のよくなったところや、友達のよくなったところを発表しましょう。 A児・B児 ペア</p> <p>C児・D児 ペア</p>	<p>○ (画面に映った字を指しながら) 右払いが斜め下になってしまうのは、どうしたらいいかな。</p> <p>○ もう少し力を抜いて、右払いをするといいよ。</p> <p>○ 右払いがきれいに書けない。どうしたらいいかな。</p> <p>○ もう少し紙から手を離すといいよ。</p> <p>○ 払いが小さくなってしまふ。どうしたらいいかな。</p> <p>○ 音をつけてぱきっとすると、うまくできるよ。</p> <p>(練習用紙を使い、練習をする。)</p> <p>○ 右払いはまっすぐ、一度止める、向きは右、力を抜きながら払う、手を上に離す。</p> <p>○ まっすぐ、一度止める、向きは左上、手を離して。</p> <p>(姿勢の確認をし、まとめ書きをする。)</p> <p>(自分の作品を見てよくなったところに、各自シールを貼る。)</p> <p>(隣同士作品を見せ合い、友達の作品にシールを貼る。)</p> <p>○ (A児) 試し書きでは、少ししかはねられていなかったけどまとめ書きではしっかりはねられているね。</p> <p>○ (B児) 何で(何を使って)練習したの。</p> <p>○ (A児) 練習用紙です。</p> <p>○ (B児) 教えてくれてありがとう。</p> <p>○ (C児) 試し書きでは、右払いが変だったけど、まとめ書きでは、ぴたっと止まってはらえていたよ。</p> <p>○ (D児) 何で練習したの。</p> <p>○ (C児) 練習用紙です。</p> <p>○ (D児) 教えてくれてありがとう。</p>

教師の発問や働きかけ	児童の活動や反応
<p>E児・F児 ペア</p>	<p>○ (E児) 試し書きは右払いがいきすぎていたけど、まとめ書きではちゃんとできていたよ。</p> <p>○ (F児) 何で練習したの。</p> <p>○ (E児) 練習用紙です。</p> <p>(F児) 教えてくれてありがとう。</p>
<p>G児・H児 ペア</p>	<p>○ (G児) 試し書きでは払いの向きが上だったけど、まとめ書きでは右にできていたよ。</p> <p>○ (H児) 何で練習したの。</p> <p>○ (G児) 砂文字です</p> <p>○ (H児) 教えてくれてありがとう。</p>
<p>I児・J児 ペア</p> <p>○ 自分の文字や友達の名前は大きく変身しましたか。練習をよくがんばったからですね。</p> <p>○ 振り返りをしましょう。</p> <p>○ 漢字一覧表を出しましょう。右払いは隠れていますか。</p> <p>○ はねは隠れていますか。</p> <p>○ 右払いやはねはたくさんの漢字に入っていますね。書写の時間だけではなく、普段の連絡帳やノートもがんばって書いていきましょう。</p>	<p>○ (I児) 試し書きでは払いの向きが上だったけど、まとめ書きでは右にできていたよ。</p> <p>○ (J児) 何で練習したの。</p> <p>○ (I児) 練習用紙です。</p> <p>○ (J児) 教えてくれてありがとう。</p> <p>(ワークシートの振り返りをする。)</p> <p>(漢字一覧表から漢字を見つける。)</p> <p>○ 森, 火, 天</p> <p>○ 子, 字, 力, 円</p>